

令和2年

経営発達支援事業報告書

景気動向調査

第1四半期 [4月～6月]

業種別DIによる景気判断

<長野県内>

	製造業	建設業		卸小売業	サービス業
北 信	↓ 悪化	↓	悪化	↓ 悪化	↓ 悪化

コロナウイルスの影響で部材の供給が止まり、納期が未定（建設）

コロナウイルスの影響により売り上げ伸びている（小売）

コロナウイルス感染症の影響により売り上げ減少（飲食）

<全国>

	製造業	建設業		卸小売業	サービス業
全 国	↓ 悪化	↓	悪化	↓ 悪化	↓ 悪化

産業全体： ほぼ全てで新型コロナウイルス感染症の影響で悪化し、6月には多少改善したが最悪に近い水準

製造業： 感染関係の衛生製造業や在宅普及で需要のある関係の製造業において改善があったが、食料品製造業などでは厳しい状況が続いている

建設業： 新型コロナウイルス感染症の影響により工期の遅れ等があったが、回復しつつある

小売業： 各種の施策により多少回復傾向にあるが、販売している商品により異なるが、全体的には厳しい状況が続いている

サービス業： 新型コロナウイルス感染症の影響による対策をとっていた事業所には多少回復傾向ではあるがまだまだ回復の足取りは重い状況

<参考資料>

・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」・関東財務局「最近の県内経済情勢」・長野県産業労働部「景気動向調査」・長野経済研究所「最近の長野県経済の動向」・日本政策金融公庫「景気動向調査」・長野信用金庫「景気調査レポート」